

OPEN CAMPUS

淑徳大学東京キャンパス

2024年度

体験授業 テーマ一覧

人文学部 歴史学科



○内容は変更になる場合がございます。○体験授業への参加はオープンキャンパスの事前予約が必要となります。

日付	担当講師	テーマ	概要
6/23 日	 浜野 兼一	「明治政府が断行した 西欧化教育改革」	明治政府が掲げた日本社会の近代化に伴って、教育制度にも大きな変革の波が押し寄せることとなりました。今回は、教育立国日本の教育改革について、時代背景や関わった人物を中心に取り上げます。
7/21 日	 田中 洋平	「江戸時代の古文書を 読んでみよう」 ーキリシタン編 Part2ー	くずし字で書かれた古文書を読みこなすことは、歴史学研究の第一歩。そこからは、どのような歴史的事実がわかるのでしょうか。体験授業に参加された皆さんと一緒に、実際に古文書を読み進めていきます。古くて新しい「歴史学」の世界へ、いざ！
8/4 日	 遠藤 ゆり子	「戦国大名 伊達氏の謎を解く」	戦国大名と聞いて、どのようなイメージを持ちますか？いつも戦いばかりしていたというイメージでしょうか？伊達氏の家法である「塵芥集」を読むと、戦国大名の意外な一面が見えてきます。伊達氏はなぜこのようなルールを作ったのか？一緒に考えてみませんか？
8/25 日	 鈴木 織恵	「清少納言と紫式部」	宮廷に仕える平安中期の女性たちの活動について考えてみましょう。一条天皇の皇后宮・藤原定子に仕え、『枕草子』を執筆した清少納言と、『源氏物語』が有名になり、中宮・藤原彰子に仕えて『紫式部日記』を執筆した紫式部について体験授業を行います。
9/8 日	 遠藤 孝夫	「ナチズムの嵐を 乗り越えた シュタイナー学校の 授業体験」	1919年にドイツで創設されたシュタイナー学校。教科書もテストもないユニークな教育を実践するこの学校は、ヒトラーによるナチズムの嵐を乗り越え、今や全世界に広がっています。ドイツにおけるシュタイナー学校の歴史を簡単に振り返るとともに、この学校の面白い授業の一部を体験してみましょう。

2025年
3/23
日



森田 喜久男

「応天門の変と
伴大納言絵巻」

教科書にも登場する平安時代の応天門の変。首謀者とされた伴善男の失脚を描いた伴大納言絵巻は貴重な絵画資料です。では、幕末にその絵巻物を調査したことで命を落とした人がいたことを知っていましたか？この授業では、伴大納言絵巻を制作した人々、鑑賞した人々が抱いたさまざまな想いに迫ってみたいと思います。